

令和2年度（2020年度）第2回 熊本市教育の情報化検討委員会

日時 令和2年（2020年）12月3日（木） 13時30分

場所 熊本市教育センター 2階中研修室

次 第

1 開会

2 挨拶

3 報告

- (1) タブレット端末1人1台導入時の状況
- (2) タブレット端末1人1台整備による新時代の学び
 - ア 子どもが活用する授業への転換
 - イ 授業と家庭学習の連携
 - ウ 保護者との連携
 - エ 学校の実践紹介

4 協議

- (1) 1人1台端末導入に伴う効果検証方法の検討
 - ア 対話による深い学びの分析方法
 - イ アンケート

5 閉会

Youtube 熊本市教育センター公式チャンネル

「1人1台のiPadが熊本市へ」動画



小学校タブレット端末導入説明資料

1. 授業が変わる
2. 家庭学習が変わる
3. 保護者とつながる



「新時代の学び」に向けた1人1台タブレット端末の活用について ~ 教師編 ~

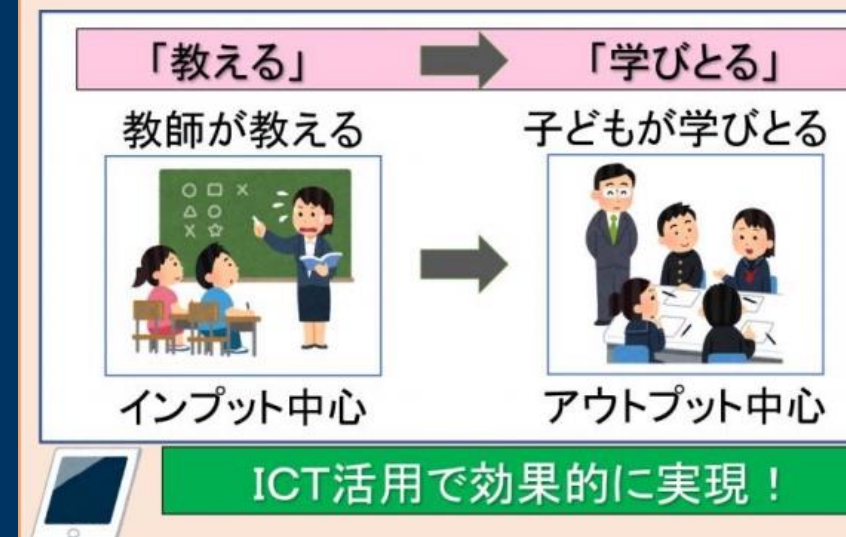


目的

新しい時代に必要となる資質・能力「学びに向かう力」、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」の習得を目指し、児童生徒が「自ら考え主体的に行動できる力」を身に付けるためのツールとして活用すること。



タブレットを活用して授業観の変革・授業改善を



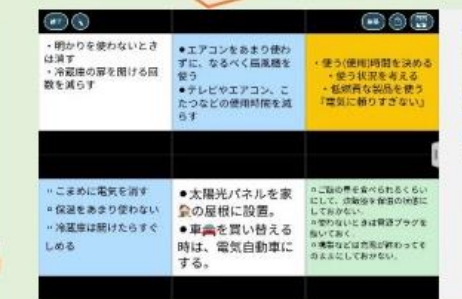
子どもによる効果的なICT活用 ⇒ 「主体的・対話的で深い学び」の実現

自分たちで撮影・録画できる。



観察・実験の写真、音読の録音、技能の動画を共有する。

考えや資料をもとに話し合える。



ロイノートで、考えをアウトプットし、共有する。

自分の考えを整理できる。



シンキングツールを使って、考えを整理する。

様々な方法で試行錯誤できる。



横のペアで、タブレット端末を操作しながら考えを深める。



1.授業が変わる

「新時代の学び」に向けた1人1台タブレット端末の活用について ～ 教師編 ～

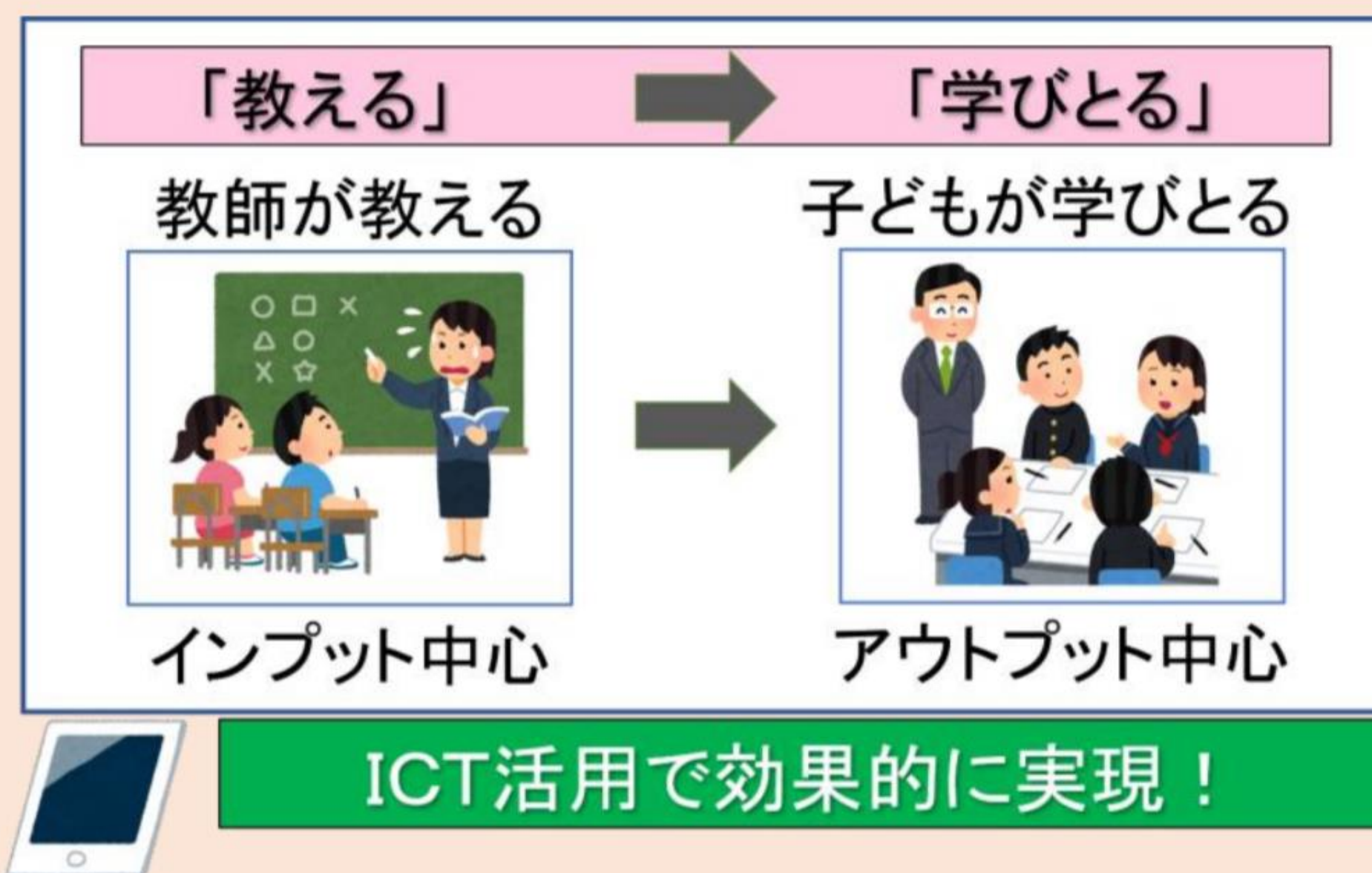


目的

新しい時代に必要となる資質・能力「学びに向かう力」、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」の習得を目指し、児童生徒が「自ら考え主体的に行動できる力」を身に付けるためのツールとして活用すること。



タブレットを活用して授業観の変革・授業改善を



主体的・対話的な学びによる資質・能力の育成



個別最適化された学びによる基礎学力の育成



1.授業が変わる

子どもによる効果的なICT活用 ⇒ 「主体的・対話的で深い学び」の実現

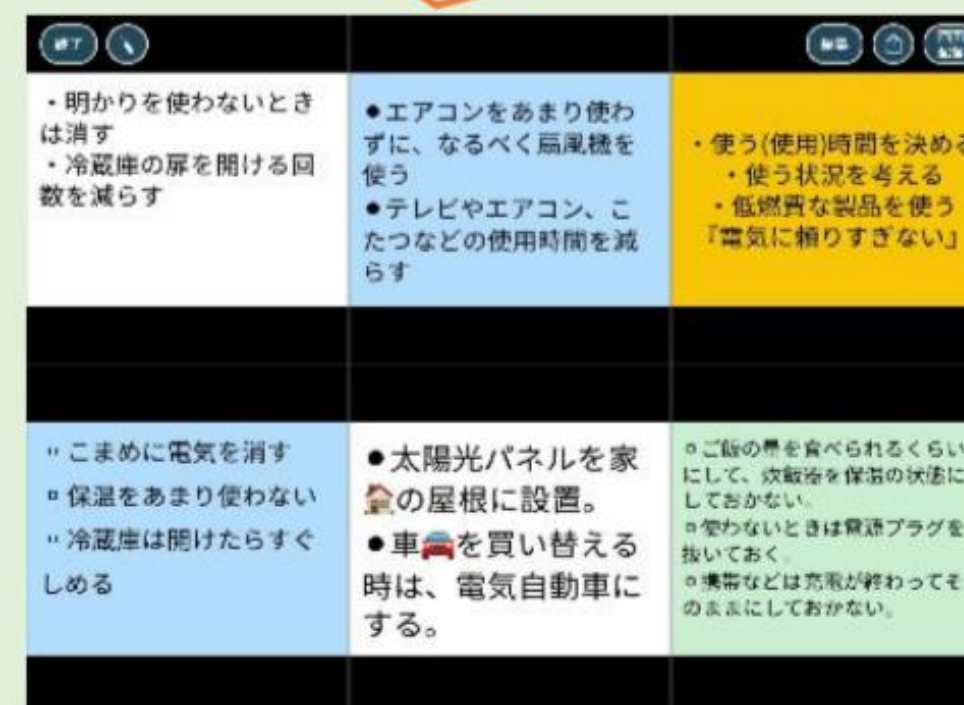
自分たちで撮影・録画できる。



観察・実験の写真、音読の録音、技能の動画を共有する。



考えや資料をもとに話し合える。



ロイロノートで、考えをアウトプットし、共有する。



自分の考えを整理できる。



シンキングツールを使って、考えを整理する。



様々な方法で試行錯誤できる。



横のペアで、タブレット端末を操作しながら考えを深める。



1.授業が変わる

タブレット端末が1人1台となることで、学校での授業、家庭での学習が大きく変わります。

通常の授業では、「調べる、撮る、記録する、考えを深める、アウトプットする」ための道具として
⇒ 児童生徒の主体的な学びにつなげることができる。



班で考えを深め、まとめたことを
ロイロノートでプレゼンをする。



全体共有の場面で、MetaMojiを
使用して生徒が説明する。



班の中で自分の考えをタブレット
端末で説明する。

1.授業が変わる

タブレット端末が1人1台となることで、学校での授業、家庭での学習が大きく変わります。



作品をタブレット端末に記録し、友達と共有し、工夫を加える。



自分の考えをもとに、友達との対話の中で学びを深める。



GarageBandを使用し、表現を工夫する。

1.授業が変わる

場所を選ばず、いつでもどこでも活用できる

⇒ 校外学習、修学旅行、見学旅行、体育館や運動場での学習、野外での観察等ができる。



修学旅行にタブレット端末を持参し、フィールドワークに取り組む。



体育館や運動場にタブレット端末を持参。作戦を考え学び合う。

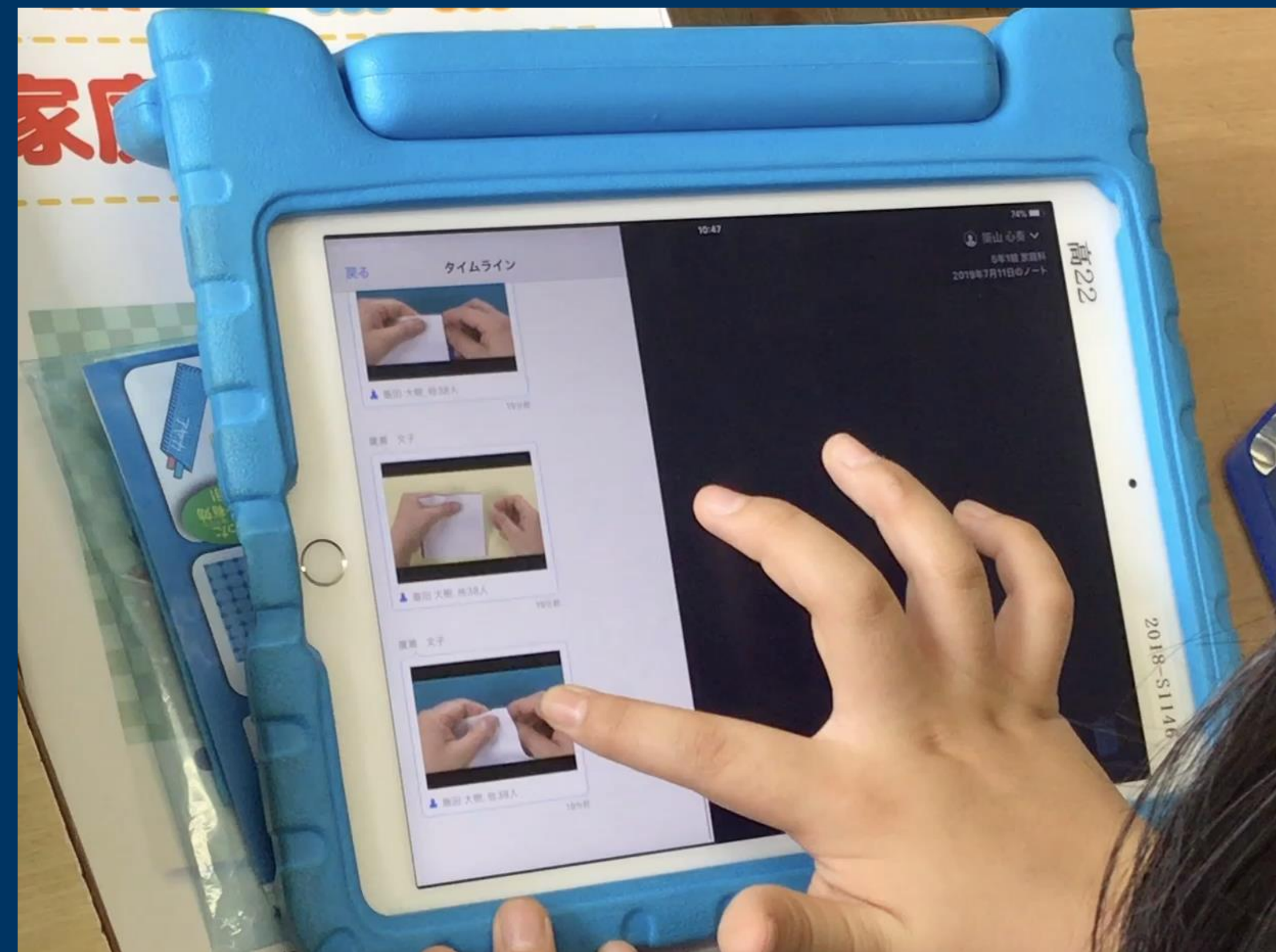


学級園の朝顔の写真
を撮り、保存する。

2.家庭学習が変わる

個別最適化の学び

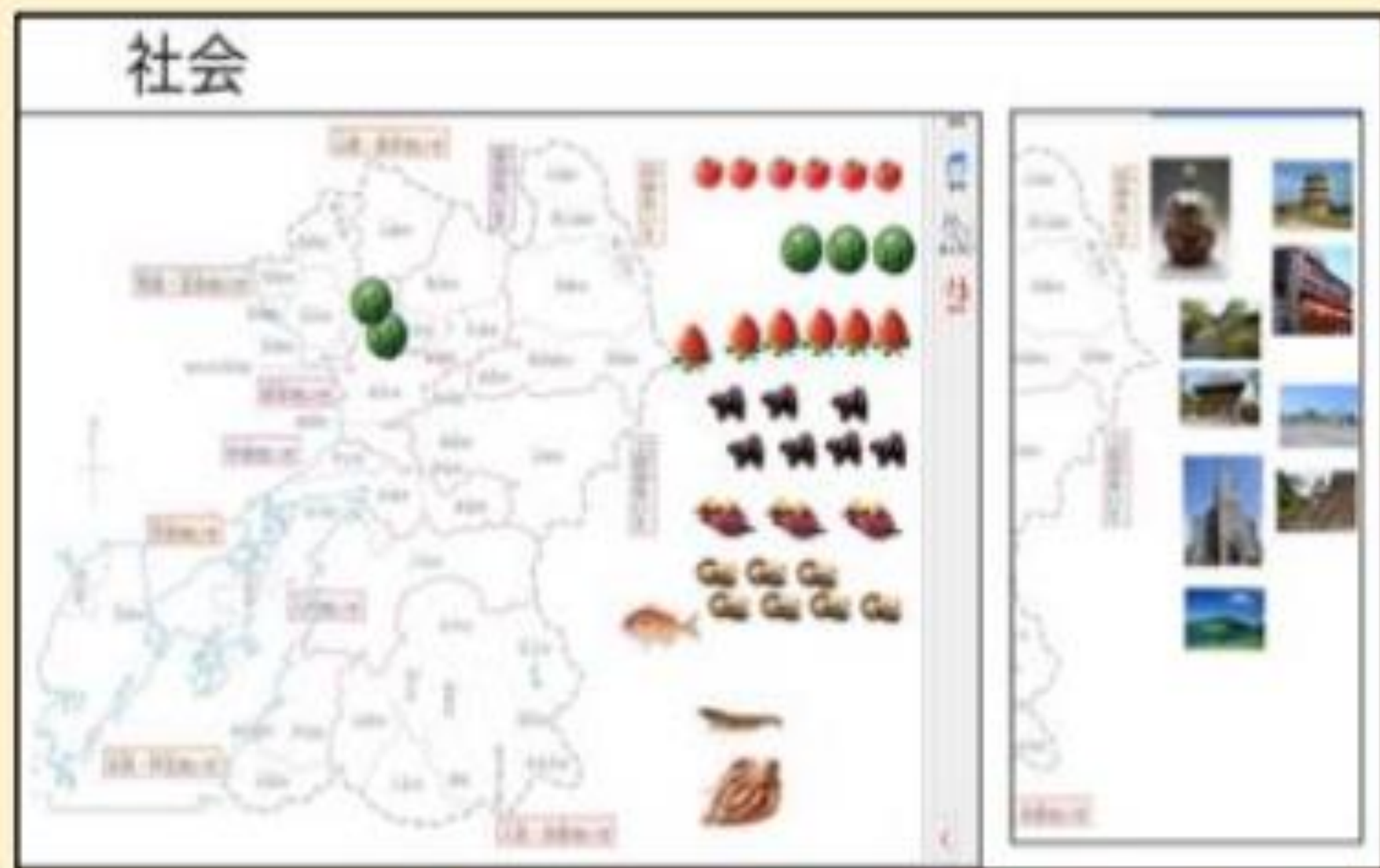
児童生徒一人一人に合わせた学習が可能となる。また、不登校や感染症に対する不安などで、勉強したくても学校に来られない児童生徒に対して、どこにいても授業に参加したり、自分のペースに合わせて学習したりすることができる。



2.家庭学習が変わる

家庭学習では(タブレット端末の持ち帰りを基本として活用)

学校と家庭での学びを組み合わせることも



自主学習や学校の授業で出された課題などに取り組むなど、家庭でも学びを深めることができる。

2. 家庭学習が変わる

例（音読カード）

先生 👉 音読カードを配布

児童 👉 保護者にサイン
をしてもらい、
提出箱に提出

14:08 10月26日(月)

- ◀ 戻る
- 📷 カメラ
- 📄 テキスト
- 🔍 Web
- 📍 地図
- 🖼️ ファイル
- 🔗 シンキングツール
- 🔍 テスト

- 📁 資料箱
- 👤 提出
- 👨👩👧👦 送る

No.1 **おんどくカード** 

5 ねん / ぐみ
なまえ くま本 太郎

日	読んだところ	回数	大き	速さ	サイン	先生
11/4	だいじょうぶ だいじょうぶ  	3	○	○	熊本	
11/5	だいじょうぶ だいじょうぶ  	2	◎	○	熊本	
11/6	だいじょうぶ だいじょうぶ  	3	◎	◎	熊本	
11/7	だいじょうぶ だいじょうぶ  	1	◎	◎	熊本	
11/8	だいじょうぶ だいじょうぶ  	2	◎	◎	熊本	

音読を録音したカードを
貼りつけて提出すること
もできます。



九九

2のたん	3のたん	4のたん	5のたん
に いち が に 2×1=2	さん いち が さん 3×1=3	し いち が し 4×1=4	ご いち が ご 5×1=5
に に が し 2×2=4	さん に が ろく 3×2=6	し に が はち 4×2=8	ご に じゅう 5×2=10
に さん が ろく 2×3=6	さ さん が く 3×3=9	し さん じゅうに 4×3=12	ご さん じゅうご 5×3=15
に し が はち 2×4=8	さん し じゅうに 3×4=12	し し じゅうろく 4×4=16	ご し にじゅう 5×4=20
に ご じゅう 2×5=10	さん ご じゅうご 3×5=15	し ご にじゅう 4×5=20	ご ご にじゅうご 5×5=25
に ろく じゅうに 2×6=12	さぶ ろく じゅうはち 3×6=18	し ろく にじゅうし 4×6=24	ご ろく さんじゅう 5×6=30
に しち じゅうし 2×7=14	さん しち にじゅういち 3×7=21	し しち にじゅうはち 4×7=28	ご しち さんじゅうご 5×7=35
に はち じゅうろく 2×8=16	さん ぱ にじゅうし 3×8=24	し は さんじゅうに 4×8=32	ご は しじゅう 5×8=40
に く じゅうはち 2×9=18	さん く にじゅうしち 3×9=27	し く さんじゅうろく 4×9=36	ご く じゅうご 5×9=45

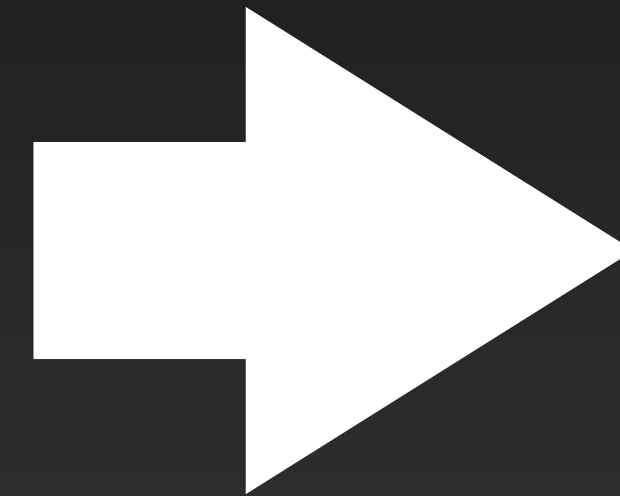
見ないで ぜんぶ 書いたら ○をつけよう。 ほんたいに ぜんぶ 書いたら ◎をつけよう。
ばらばらに 出された もんだいに ぜんぶ 書えたら 花丸をつけよう。

3.保護者とつながる

ロイロノートで
学校便り・学年通信・学級通信
を配布できます



授業ノートにOne drive
からファイルを入れ、
各家庭に先生が配布。

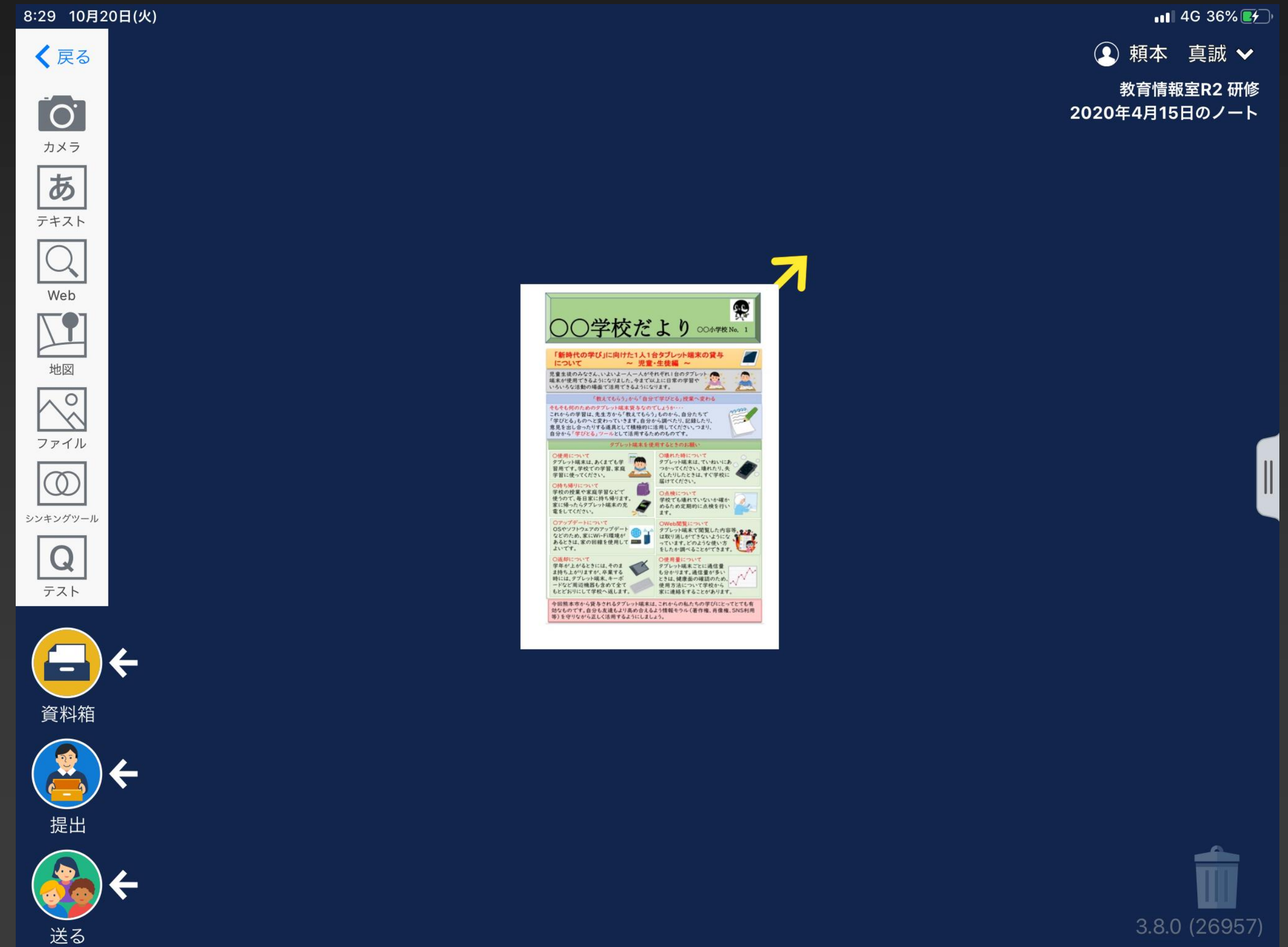


子ども

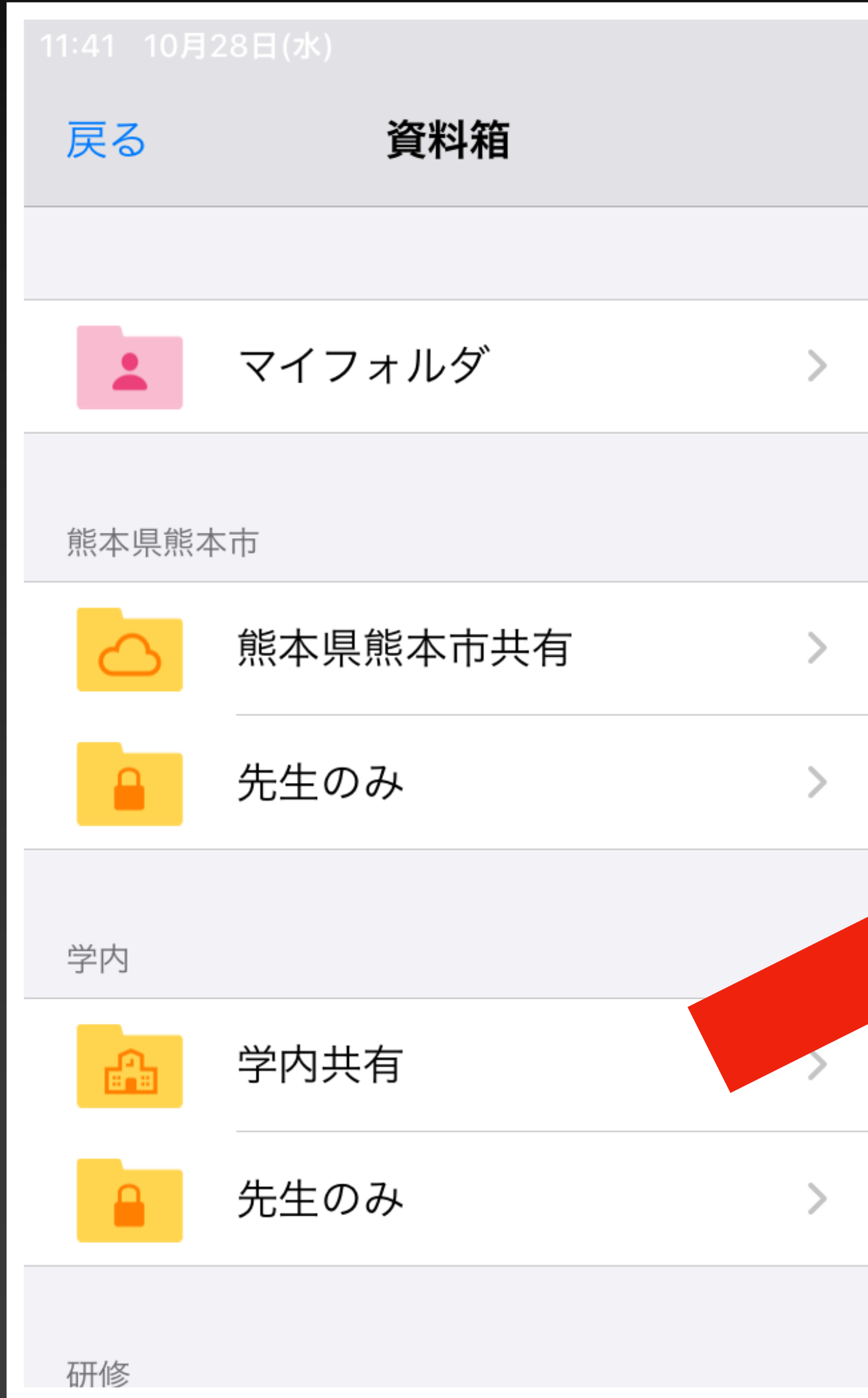


保護者

先生

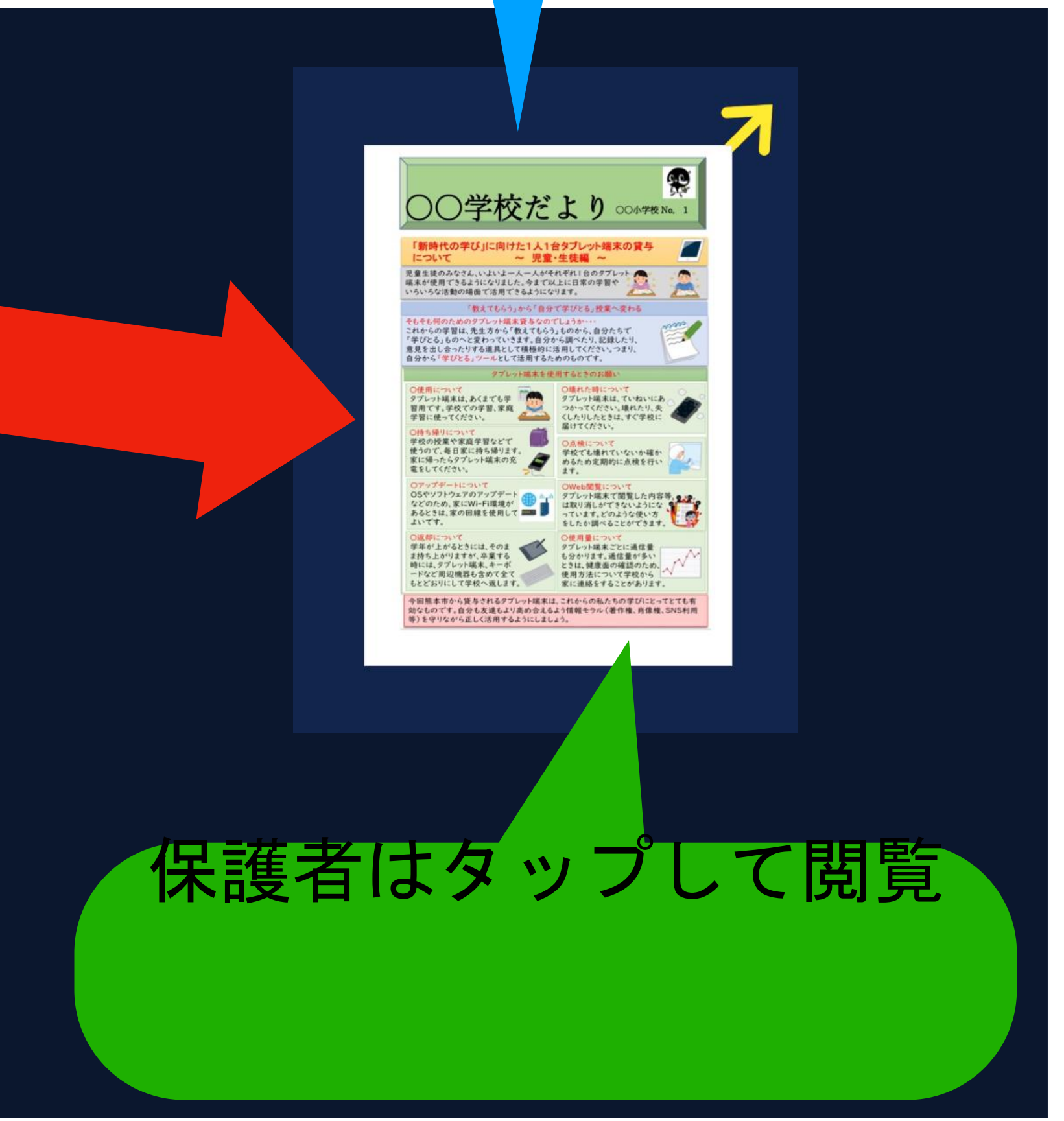
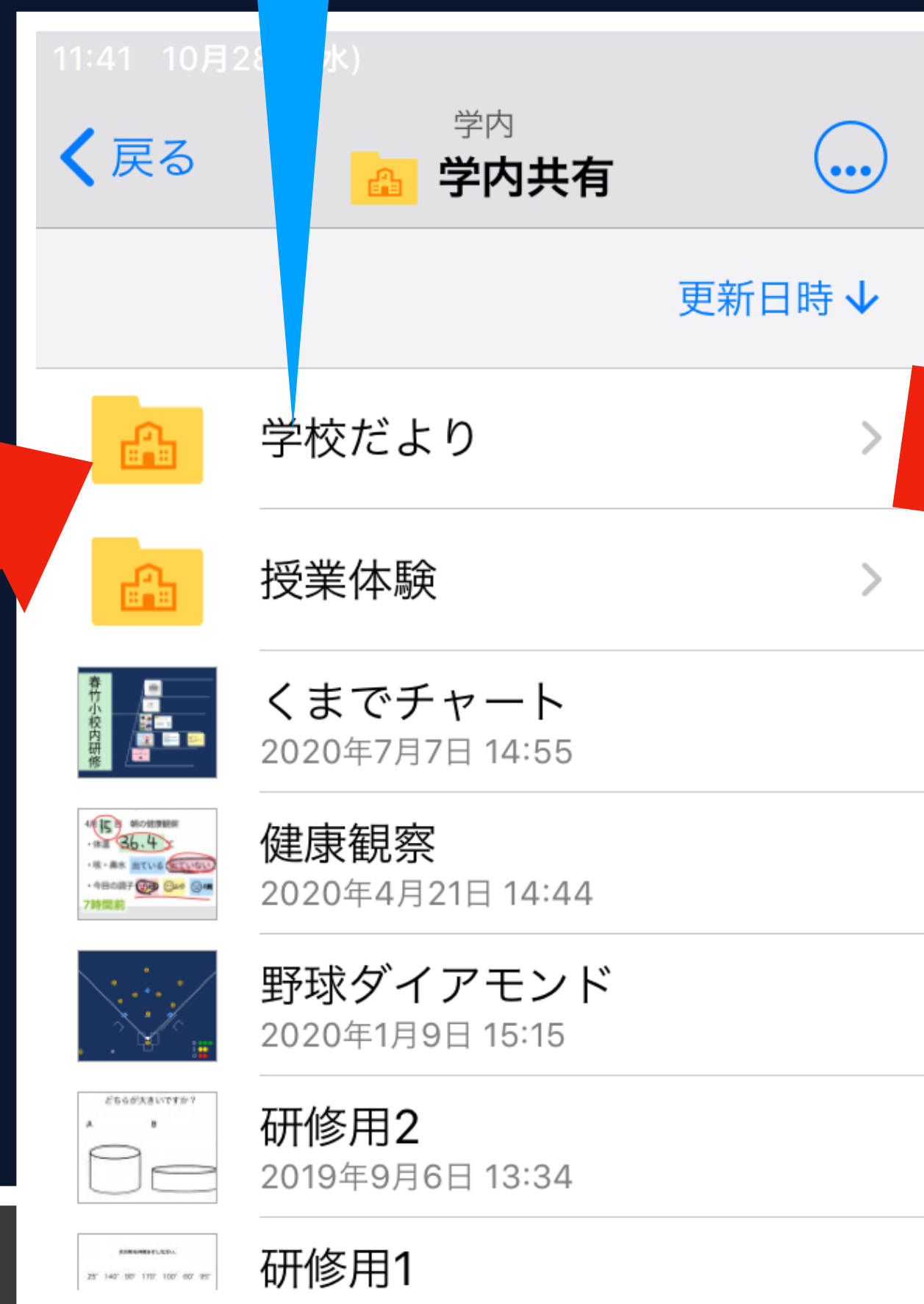


担任が配布する場合



学校便りフォルダ等を作り、作成したWord文書をPDFにして入れる。

担任は、学校便りフォルダから学校便りを取り出し、各児童へ送る。



保護者はタップして閲覧

その他（様々な場面で活用）

その他たくさんの活用の場面が考えられます。

○学校行事



○委員会活動



○部活動



○学校間の交流





ロイロノート 新機能紹介



熊本市共有フォルダ

(熊本市全体でファイルを共有できます。)



マイフォルダ

熊本県熊本市



熊本県熊本市共有



先生のみ

学内



学内共有



先生のみ

研修



全体共有



教育情報室R2 専用



熊本市共有フォルダができました。





出席確認機能

(出席連絡がロイロで簡単にできます)

9:11 10月22日(木) 4G 36%

戻る

カメラ
テキスト
Web
地図
ファイル
シンキングツール

テスト
アンケート
出欠

資料箱
提出
送る

先生方

健康観察及び連絡カード

作成者 頼本 真誠

19:14 10月21日(水) 4G 100%

戻る

カメラ
テキスト
Web
地図
ファイル
シンキングツール

資料箱
提出
送る

保護者

健康観察及び連絡カード

頼本 真誠

2020年10月21日のノート

健康観察及び連絡カード

作成者 頼本 真誠



出欠連絡 履歴

健康観察及び連絡カード

氏名: 頼本 真誠 / 日付: 2020/10/21

1. 当てはまるものを選択してください

出席 欠席 遅刻 早退

2. 理由を選択してください(複数選択可)

異常なし 発熱 頭痛 風邪症状 下痢・腹痛 吐き気・嘔吐
 インフルエンザ 怪我 通院 公欠 忌引 その他
 体調不良

3. 詳細をご記入ください(自由回答)

4. 検温

00.00 °C

送信



氏名: 頼本 真誠 / 日付: 2020/10/21

1. 当てはまるものを選択してください

出席

欠席

遅刻

早退

2. 理由を選択してください(複数選択可)

異常なし

発熱

頭痛

風邪症状

下痢・腹痛

社会

インフルエンザ

怪我

通院

公欠

忌引

休

体調不良

項目を選択・記入し、送信

3. 詳細をご記入ください(自由回答)

インフルエンザA型でした。

4. 検温

3 9 . 0 °C

送信



氏名: 頼本 真誠 / 日付: 2020/10/21

1. 当てはまるものを選択してください

- 出席
- 欠席
- 遅刻
- 早退

2. 理由を選択してください

- 異常なし
- インフルエンザ
- 体調不良
- 吐き気・嘔吐
- その他

3. 詳細をご記入ください

インフルエンザA型

閉じる

送信

4. 検温

3 9 . 0 °C

送信

以下の内容で送信してよろしいですか？

対象日	2020年10月21日(水)
出欠	● 欠席
理由	インフルエンザ
体温	39 °C
詳細	インフルエンザA型でした。

内容を確認し、送信

先生方

健康観察及び連絡カード

作成者 頼本 真誠

開く



連絡一覧

出席簿

履歴

2020/10/19 の連絡

受付時間: 08:00

入力日	時間	氏名	出欠	体温	理由	詳細
10/19	14:30	山口 修一	●欠席	36.6 °C	忌引	祖父死亡
10/19	14:30	真金 竜樹	●早退	36.9 °C	通院	定期診察
10/19	11:14	頼本 真誠	●欠席	37.5 °C	発熱	



連絡一覧

出席簿

履歴

2020年10月 の出欠一覧



CSVでダウンロード

欠 = 欠席 遅 = 遅刻 早 = 早退

氏名	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	欠席	遅刻	早退
頼本 真誠	○	遅						1	1	0
山口 修一		欠						1	0	0
真金 竜樹		早						0	0	1



表データが読み込まれました。

設定を調整

B1CD46AE-950F-44BB-9BF1-9ACCCFFA...

氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
頼本 真誠																欠		○	遅										
山口 修一																				欠									
真金 竜樹																				早									
氏名	日付	出欠	体温	理由	詳細																								
頼本 真誠	16	欠席	37.4	発熱																									
	19	遅刻	37.5	発熱																									
山口 修一	19	欠席	36.6	忌引	祖父死亡																								
真金 竜樹	19	早退	36.9	通院	定期診察																								

このように一覧で見ることが
できます。また、出席以外の連絡
は、詳細が下に表示されます。

■ICT導入の【わくわく期・冒険期・安定期】

新しいテクノロジーが学校での位置付けを得る過程

【わくわく期】

・わくわく期（導入2週間）は、新規効果と期待効果が高まる時期。これらはいずれ消失しますが、気分を盛り上げてくれるので、スタートダッシュを容易にします。開封の儀などのセレモニーは子どもたちにとっても強い印象を残すでしょう。



ICT導入の【わくわく期・やらかし期・安定期】より
豊福 晋平（国際大学グローバルコミュニケーションセンター准教授・
主幹研究員）

■ICT導入の【わくわく期・冒険期・安定期】

新しいテクノロジーが学校での位置付けを得る過程

【冒険期】

・冒険期（導入3ヶ月）は、テクノロジーの位置付けをめぐる冒険と挑戦が繰り返される時期。様々な試みは生活指導上の課題として噴出します。これらに慌てて禁止や抑制に走るか、それとも、課題を活きた教材に出来るかが問われます。



ICT導入の【わくわく期・やらかし期・安定期】より
豊福 晋平（国際大学グローバルコミュニケーションセンター准教授・
主幹研究員）

■ICT導入の【わくわく期・冒険期・安定期】

新しいテクノロジーが学校での位置付けを得る過程

【安定期】

・安定期（導入3ヶ月以降）は、噴出した課題が収まり、学校での位置付けがほぼ確定する時期。もはやICTに過大な期待はなく、日常利用が定着するか、それとも、死蔵・文鎮化するか、が決まります。



ICT導入の【わくわく期・やらかし期・安定期】より
豊福 晋平（国際大学グローバルコミュニケーションセンター准教授・
主幹研究員）

■ICT導入の【わくわく期・冒険期・安定期】

このプロセスはワンチャンス。
失敗すれば二度目はありません。
よいスタートが出来るように、しっかり活用していきましょう。



ICT導入の【わくわく期・やらかし期・安定期】より
豊福 晋平（国際大学グローバルコミュニケーションセンター准教授・
主幹研究員）

1人1台になったらいいな...
1人1台になったらいつでも使えるのに



第5学年 社会
「工業生産を支える人々」





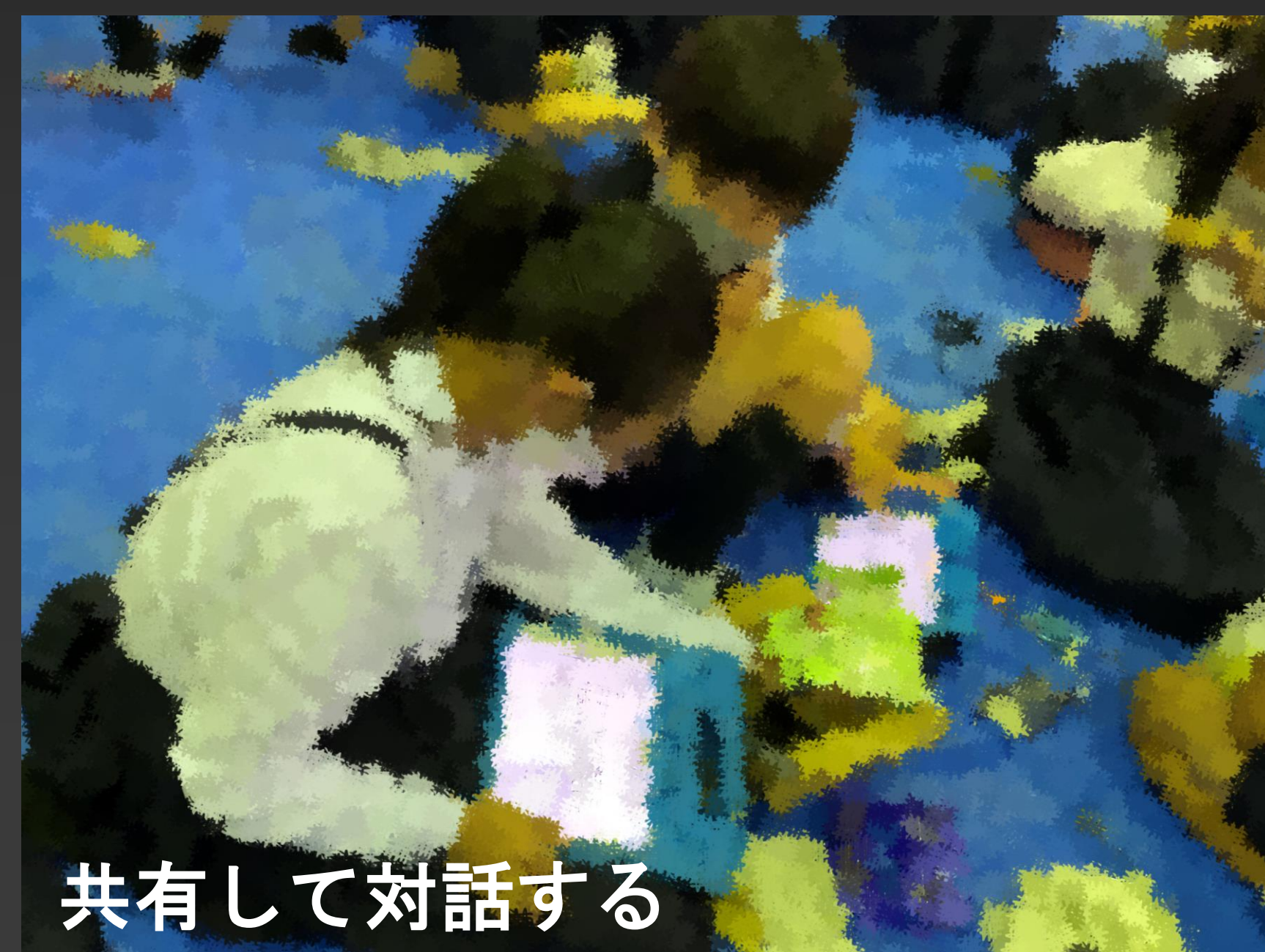
分解する



撮影する・調べる



まとめる



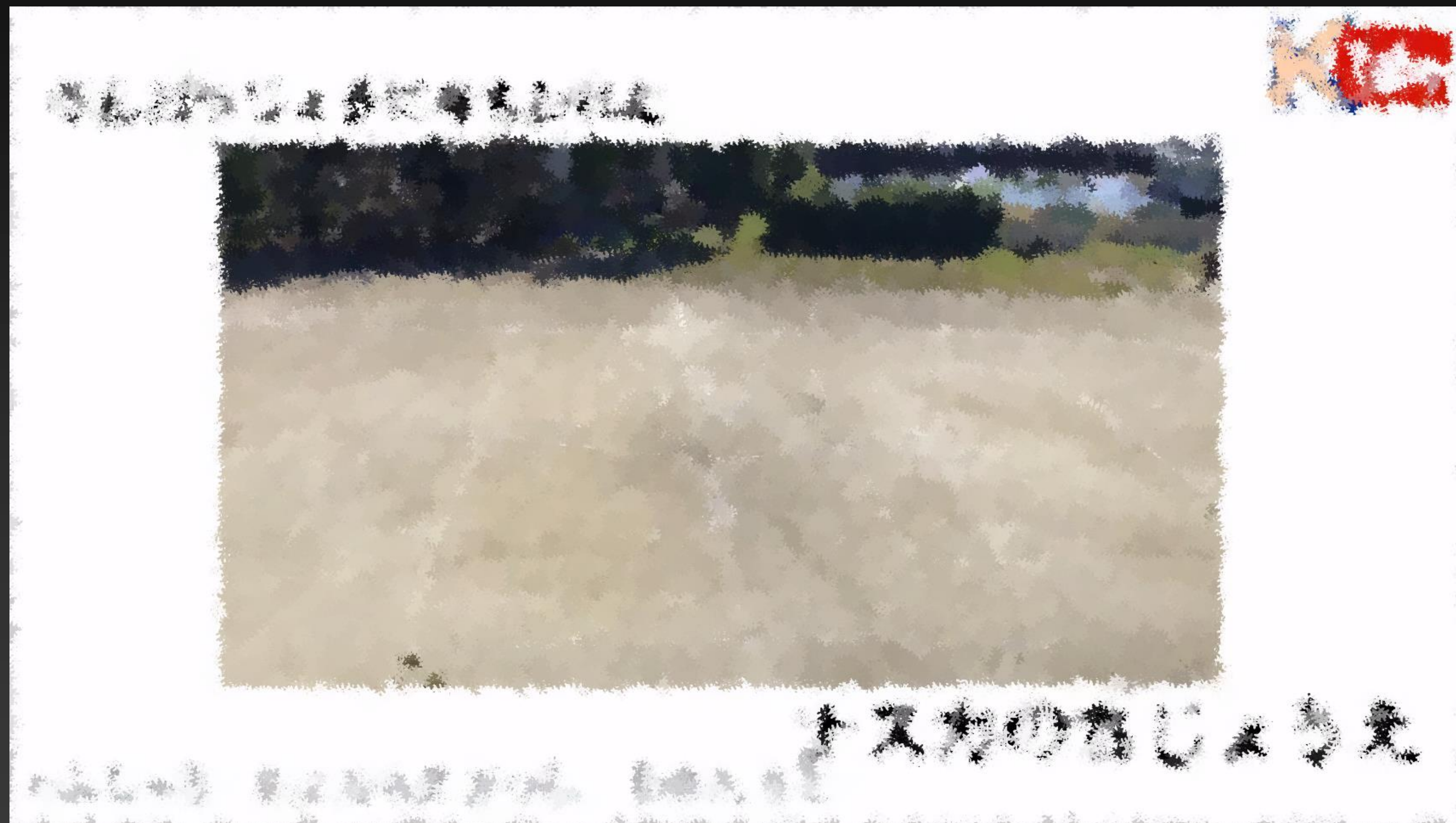
共有して対話する



動画を使って伝える
Clips iMovie

伝える → 学ぶ

第6学年 算数 「縮図の利用・縮尺」



1人1台のiPad

使いたい時に

どこでも

自分の物として

自由に

創造的に

アンケート（児童生徒、教員、保護者向け）

設問の意図	小学校（1～3年生）	小学校（4～6年生）	中学校（1～3年生）	教員	保護者
1 学習意欲を問う設問 (めあて)	作成中	作成中	1 「学ぶこと」が好きですか。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	1 児童生徒は「学ぶこと」が好きですか。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	1 子どもは「学ぶこと」が好きですか。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない
2 学習に対して主体的に取り組む姿勢を問う設問 (めあて)	作成中	作成中	2 学習に取り組む時、自分でめあてを立てていますか。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	2 児童生徒が学習に取り組む時、自分でめあてを立てていますか。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	-
3 2の問いに対して詳細に問う設問 (めあて)	作成中	作成中	2で6～4を選択したときに回答する(条件分岐) 3 解決したい・つきつめたいと思うめあてを立てていますか。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	2で6～4を選択したときに回答する(条件分岐) 3 児童生徒は、解決したい・つきつめたいと思うめあてを立てていますか。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	-

アンケート（児童生徒、教員、保護者向け）

<p>4 自分の考えを積極的にアウトプットしているかを問う設問 (対話 (アウトプット))</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>4 自分の意見や考えを表現していますか。 6 毎授業、自分の意見や考えを表現している。 5 1日に3, 4回程度は、自分の意見や考えを表現している。 4 1日に1, 2回は、自分の意見や考えを表現している。 3 1週間に2, 3回は自分の意見や考えを表現している。 2 1週間に1回は、自分の意見や考えを表現している。 1 自分の意見や考えを表現していない。</p>	<p>4 児童生徒は、自分の意見や考えを表現していますか。 6 毎授業、自分の意見や考えを表現している。 5 1日に3, 4回程度は、自分の意見や考えを表現している。 4 1日に1, 2回は、自分の意見や考えを表現している。 3 1週間に2, 3回は自分の意見や考えを表現している。 2 1週間に1回は、自分の意見や考えを表現している。 1 自分の意見や考えを表現していない。</p>	<p>-</p>
<p>5 課題解決に向けた対話ができているかを問う設問 (対話 (アウトプット))</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>5 友だちと話し合っって課題を解決していますか。 6 課題を解決するために、自分から進んで友だちと話し合っている。 5 課題を解決するために、友だちと話し合っている。 4 話し合うことも時々あるが、友だちの考えを聞くだけでの時もある。 3 友だちの考えを聞くだけで終わっていることが多い 2 友だちと話し合うことはあまりない。 1 友だちと話し合っていない。</p>	<p>5 児童生徒は、友だちと話し合っって課題を解決していますか。 6 課題を解決するために、自分から進んで友だちと話し合っている。 5 課題を解決するために、友だちと話し合っている。 4 話し合うことも時々あるが、友だちの考えを聞くだけでの時もある。 3 友だちの考えを聞くだけで終わっていることが多い 2 友だちと話し合うことはあまりない。 1 友だちと話し合っていない。</p>	<p>-</p>
<p>6 対話ができているかを問う設問 (対話 (アウトプット))</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>6 自分の考えをもとに友だちと話し合うことができますか。 6 自分の考えをもとにいつも話し合い、考えを深めることができる。 5 自分の考えをもとにいつも話し合いをすることができる。 4 自分の考えをもとに話し合いをすることができる。 3 自分の考えをもとに時々話し合いができる。 2 自分の考えをもとに話し合いがあまりできない。 1 自分の考えをもとに話し合いができない。</p>	<p>6 児童生徒は、自分の考えをもとに友だちと話し合うことができますか。 6 自分の考えをもとにいつも話し合い、考えを深めることができる。 5 自分の考えをもとにいつも話し合いをすることができる。 4 自分の考えをもとに話し合いをすることができる。 3 自分の考えをもとに時々話し合いができる。 2 自分の考えをもとに話し合いがあまりできない。 1 自分の考えをもとに話し合いができない。</p>	<p>-</p>

アンケート（児童生徒、教員、保護者向け）

<p>7 6の問いに対して詳細に問う設問 (対話 (アウトプット))</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>6で6~3を選択したときに回答する (条件分岐) 7 友だちの考えと比べ、共通点や相違点をあげながら意見を言うことができますか。 6 友だちの考えと比べ、共通点と相違点をあげながら自分の考えを言うことができる。 5 友だちの考えと比べながら、自分の考えを言うことができる。 4 友だちの考えと比べながら、自分の考えを言うことが時々ある。 3 友だちの考えと比べずに自分の考えを言うことができる。 2 友だちの考えと比べているが自分の考えを言うことができない。 1 自分の考えを言うことができない。</p>	<p>6で6~3を選択したときに回答する (条件分岐) 7 児童生徒は、友だちの考えと比べ、共通点や相違点をあげながら意見を言うことができますか。 6 友だちの考えと比べ、共通点と相違点をあげながら自分の考えを言うことができる。 5 友だちの考えと比べながら、自分の考えを言うことができる。 4 友だちの考えと比べながら、自分の考えを言うことが時々ある。 3 友だちの考えと比べずに自分の考えを言うことができる。 2 友だちの考えと比べているが自分の考えを言うことができない。 1 自分の考えを言うことができない。</p>	<p>-</p>
<p>8 6の問いに対して詳細に問う設問 (対話 (アウトプット))</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>6で6~3を選択したときに回答する (条件分岐) 8 友だちの意見を受け止めて、自分の考えと比較し共通点や相違点を考えながら聞くことができますか。 6 友だちの意見を受け止めて、自分の考えと比べ、共通点や相違点を考えながら聞くことができる。 5 友だちの意見を受け止めて、自分の考えと比べながら聞くことができる。 4 自分の考えと比べながら友だちの意見を聞いている。 3 友だちの意見を聞いている。 2 友だちの意見を少し聞いている。 1 友だちの意見を聞くことはない。</p>	<p>6で6~3を選択したときに回答する (条件分岐) 8 児童生徒は、友だちの意見を受け止めて、自分の考えと比較し共通点や相違点を考えながら聞くことができますか。 6 友だちの意見を受け止めて、自分の考えと比べ、共通点や相違点を考えながら聞くことができる。 5 友だちの意見を受け止めて、自分の考えと比べながら聞くことができる。 4 自分の考えと比べながら友だちの意見を聞いている。 3 友だちの意見を聞いている。 2 友だちの意見を少し聞いている。 1 友だちの意見を聞くことはない。</p>	<p>-</p>

アンケート（児童生徒、教員、保護者向け）

<p>9 学んだこと（内容知）を問う設問（振り返り）</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>9 学習した内容をめあてに沿って振り返ることができますか。</p> <p>6 学習した内容をめあてに沿って文書にまとめることができ、その中に新しい気づきがある。</p> <p>5 学習した内容をめあてに沿って文章にまとめることができる。</p> <p>4 学習した内容を文章にまとめることができる。</p> <p>3 学習した内容を文章におおまかにまとめている。（「いろんなことが分かった」など）</p> <p>2 学習した内容を文書にまとめることがあまりできない。</p> <p>1 学習した内容を文書にまとめることができない。</p>	<p>9 児童生徒は、学習した内容をめあてに沿って振り返ることができますか。</p> <p>6 学習した内容をめあてに沿って文書にまとめることができ、その中に新しい気づきがある。</p> <p>5 学習した内容をめあてに沿って文章にまとめることができる。</p> <p>4 学習した内容を文章にまとめることができる。</p> <p>3 学習した内容を文章におおまかにまとめている。（「いろんなことが分かった」など）</p> <p>2 学習した内容を文書にまとめることがあまりできない。</p> <p>1 学習した内容を文書にまとめることができない。</p>	<p>-</p>
<p>10 学んだこと（方法知）を問う設問（振り返り）</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>10 学習した方法（学び方）について振り返ることができますか。</p> <p>6 自分から進んで学習の仕方を文章にまとめ、その中に新しい気づきがある。</p> <p>5 自分から進んで学習の仕方を文章にまとめることができる。</p> <p>4 学習の仕方を文章にまとめることができる。</p> <p>3 先生や友だちのアドバイスがあると、学習の仕方を文章にまとめることができる。</p> <p>2 学習の仕方を文章にまとめることがあまりできない。</p> <p>1 学習の仕方を文章にまとめることができない。</p>	<p>10 児童生徒は、学習した方法（学び方）について振り返ることができますか。</p> <p>6 自分から進んで学習の仕方を文章にまとめ、その中に新しい気づきがある。</p> <p>5 自分から進んで学習の仕方を文章にまとめることができる。</p> <p>4 学習の仕方を文章にまとめることができる。</p> <p>3 先生や友だちのアドバイスがあると、学習の仕方を文章にまとめることができる。</p> <p>2 学習の仕方を文章にまとめることがあまりできない。</p> <p>1 学習の仕方を文章にまとめることができない。</p>	<p>-</p>

アンケート（児童生徒、教員、保護者向け）

<p>1 1 主体的な学びの実現に向かっていくかを問う設問 (振り返り)</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>11 学んだことを次の学びに生かしていますか 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない</p>	<p>11 児童生徒は、学んだことを次の学びに生かしていますか 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない</p>	<p>-</p>
<p>1 2 ICT 機器の活用頻度を問う設問 (情報活用能力の育成)</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>12 授業でタブレット端末を使っていますか。 6 毎日 5 週に2～4日 4 週に1日 3 1か月に2～4日 2 1か月に1日 1 使用していない</p>	<p>12 児童生徒は、授業でタブレット端末を使っていますか。 6 毎日 5 週に2～4日 4 週に1日 3 1か月に2～4日 2 1か月に1日 1 使用していない</p>	<p>1 3 子どもは家庭学習でタブレット端末を使っていますか。 6 毎日 5 週に2～4日 4 週に1日 3 1か月に2～4日 2 1か月に1日 1 使用していない</p>
<p>1 3 ICT 機器の活用技能を問う設問 (情報活用能力の育成)</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>13 キーボード（ソフトウェアキーボードを含む。）を使って文字入力ができますか。 6 1分間に100文字以上打つことができる 5 1分間に60文字以上打つことができる。 4 1分間に40文字以上打つことができる。 3 1分間に20文字以上打つことができる。 2 1分間に10文字以上打つことができる。 1 1分間に9文字以下打つことができる。</p>	<p>13 児童生徒は、キーボード（ソフトウェアキーボードを含む。）を使って平均的に何文字入力ができますか。 6 1分間に100文字以上打つことができる 5 1分間に60文字以上打つことができる。 4 1分間に40文字以上打つことができる。 3 1分間に20文字以上打つことができる。 2 1分間に10文字以上打つことができる。 1 1分間に9文字以下打つことができる。</p>	<p>-</p>
<p>1 4 ICT 機器の活用技能を問う設問 (情報活用能力の育成)</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>14 タブレット端末で写真を撮ることができますか。 6 必要な情報にしばって、写真を撮ることができる。 5 必要な情報を考えながら、写真を撮ることができる。 4 写真を撮ることができる。 3 先生や友だちに聞きながら写真を撮ることができる。 2 写真を撮ることがあまりできない。 1 写真を撮ることができない。</p>	<p>14 児童生徒は、タブレット端末で写真を撮ることができますか。 6 必要な情報にしばって、写真を撮ることができる。 5 必要な情報を考えながら、写真を撮ることができる。 4 写真を撮ることができる。 3 先生や友だちに聞きながら写真を撮ることができる。 2 写真を撮ることがあまりできない。 1 写真を撮ることができない。</p>	<p>-</p>

アンケート（児童生徒、教員、保護者向け）

<p>15 ICT 機器の活用技能を問う設問 (情報活用能力の育成)</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>15 タブレット端末で動画を撮ることができますか。</p> <p>6 必要な情報にしばって、動画を撮ることができる。 5 必要な情報を考えながら、動画を撮ることができる。 4 動画を撮ることができる。 3 先生や友だちに聞きながら動画を撮ることができる。 2 動画を撮ることがあまりできない。 1 動画を撮ることができない。</p>	<p>15 児童生徒は、タブレット端末で動画を撮ることができますか。</p> <p>6 必要な情報にしばって、動画を撮ることができる。 5 必要な情報を考えながら、動画を撮ることができる。 4 動画を撮ることができる。 3 先生や友だちに聞きながら動画を撮ることができる。 2 動画を撮ることがあまりできない。 1 動画を撮ることができない。</p>	<p>-</p>
<p>16 ICT 機器の活用目的を問う設問 (情報活用能力の育成)</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>16 あなたは授業でどんな時にタブレット端末を使っていますか。(複数回答)</p> <p><input type="checkbox"/> ネット検索 <input type="checkbox"/> 思考の整理 <input type="checkbox"/> 課題づくり(例;二つの映像の違いからめあてをきめる) <input type="checkbox"/> 撮影・録画 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> パンフレットづくり <input type="checkbox"/> 学習の振り返り <input type="checkbox"/> 意見の発表 <input type="checkbox"/> 描画 <input type="checkbox"/> 文章作成 <input type="checkbox"/> 動画視聴 <input type="checkbox"/> ビデオ会議 <input type="checkbox"/> タイピング <input type="checkbox"/> インタビュー <input type="checkbox"/> アンケート作成 <input type="checkbox"/> プログラミング <input type="checkbox"/> 表・グラフの作成 <input type="checkbox"/> 表やグラフの読み取り <input type="checkbox"/> テーマを持った動画の作成</p>	<p>16 児童生徒は、授業でどんな時にタブレット端末を使っていますか。(複数回答)</p> <p><input type="checkbox"/> ネット検索 <input type="checkbox"/> 思考の整理 <input type="checkbox"/> 課題づくり(例;二つの映像の違いからめあてをきめる) <input type="checkbox"/> 撮影・録画 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> パンフレットづくり <input type="checkbox"/> 学習の振り返り <input type="checkbox"/> 意見の発表 <input type="checkbox"/> 描画 <input type="checkbox"/> 文章作成 <input type="checkbox"/> 動画視聴 <input type="checkbox"/> ビデオ会議 <input type="checkbox"/> タイピング <input type="checkbox"/> インタビュー <input type="checkbox"/> アンケート作成 <input type="checkbox"/> プログラミング <input type="checkbox"/> 表・グラフの作成 <input type="checkbox"/> 表やグラフの読み取り <input type="checkbox"/> テーマを持った動画の作成</p>	<p>-</p>

アンケート（児童生徒、教員、保護者向け）

<p>17 情報活用能力を問う設問 (情報活用能力の育成)</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>17 調べることがある時、複数の情報をもとに調べることができますか。</p> <p>6 必要に応じてネット、書籍、新聞などメディアをもとに、自分で適切な情報を集めることができる。</p> <p>5 ネットや書籍、新聞などメディアをもとに自分で情報を集めることができる。</p> <p>4 ネットや書籍、新聞などから1つを使って自分で情報を集めることができる。</p> <p>3 先生や友だちにやり方を教えてもらえれば、情報を集めることができる。</p> <p>2 先生や友だちにやり方を教えてもらっても、調べたい情報を集めることがあまりできない。</p> <p>1 先生や友だちにやり方を教えてもらっても、調べたい情報を集めることができない。</p>	<p>17 児童生徒は、調べることがある時、複数の情報をもとに調べることができますか。</p> <p>6 必要に応じてネット、書籍、新聞などメディアをもとに、自分で適切な情報を集めることができる。</p> <p>5 ネットや書籍、新聞などメディアをもとに自分で情報を集めることができる。</p> <p>4 ネットや書籍、新聞などから1つを使って自分で情報を集めることができる。</p> <p>3 先生や友だちにやり方を教えてもらえれば、情報を集めることができる。</p> <p>2 先生や友だちにやり方を教えてもらっても、調べたい情報を集めることがあまりできない。</p> <p>1 先生や友だちにやり方を教えてもらっても、調べたい情報を集めることができない。</p>	<p>-</p>
<p>18 情報を整理する能力を問う設問 (情報活用能力の育成)</p>	<p>作成中</p>	<p>作成中</p>	<p>18 タブレット端末を使って自分の考えを整理することができますか。</p> <p>6 目的に応じたアプリ（ロイロノート、メタモジ、キーノート、クリップス等）を自分で選び、考えを整理することができる。</p> <p>5 思考ツールを使い、考えを整理することができる。</p> <p>4 先生が配ったワークシートなどを使って、自分の考えを整理することができる。</p> <p>3 先生が配ったワークシートなどを使って、自分の考えを整理することが少しできる。</p> <p>2 先生が配ったワークシートなどを使って、自分の考えを整理することがあまりできない。</p> <p>1 先生が配ったワークシートなどを使って、自分の考えを整理することができない。</p>	<p>18 児童生徒は、タブレット端末を使って自分の考えを整理することができますか。</p> <p>6 目的に応じたアプリ（ロイロノート、メタモジ、キーノート、クリップス等）を自分で選び、考えを整理することができる。</p> <p>5 思考ツールを使い、考えを整理することができる。</p> <p>4 先生が配ったワークシートなどを使って、自分の考えを整理することができる。</p> <p>3 先生が配ったワークシートなどを使って、自分の考えを整理することが少しできる。</p> <p>2 先生が配ったワークシートなどを使って、自分の考えを整理することがあまりできない。</p> <p>1 先生が配ったワークシートなどを使って、自分の考えを整理することができない。</p>	<p>-</p>

アンケート（児童生徒、教員、保護者向け）

19 情報を発信・伝達をする能力を問う設問 (情報活用能力の育成)	作成中	作成中	19 文字・写真・動画などのメディアを組み合わせる表現を工夫することができる。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	19 児童生徒は、文字・写真・動画などのメディアを組み合わせる表現を工夫することができる。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	-
20 ICT機器の活用意欲を問う設問 (情報活用能力の育成)	作成中	作成中	20 タブレット端末を使いながら学習したい。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	20 児童生徒にタブレット端末を使いながら学習させたい。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	21 子どもはタブレット端末を用いた家庭学習をしている。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない
21 ICT機器の利便性を問う設問 (情報活用能力の育成)	作成中	作成中	21 タブレット端末を使うと情報をえられやすい。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	21 児童生徒がタブレット端末を使うと情報をえられやすい。 6 とてもそう思う 5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 2 そう思わない 1 とてもそう思わない	-
22 自由記述	作成中	作成中	22 自分のタブレット端末を持つようになって、タブレット端末が無いときと比較して授業での学び方がどう変わりましたか。(第1回目のみ) 自由記述	22 児童生徒がタブレット端末を持つようになって、タブレット端末が無いときと比較して授業での学び方がどう変わりましたか。(第1回目のみ) 自由記述	22 子どもは、タブレット端末を持つようになって、タブレット端末が無いときと比較して家庭での学び方がどう変わりましたか。(第1回目のみ) 自由記述
22 自由記述	作成中	作成中	22 自分のタブレット端末を持つようになって、授業での学び方が前回と比較してどう変わりましたか。(第2回目以降) 自由記述	22 児童生徒がタブレット端末を持つようになって、授業での学び方が前回と比較してどう変わりましたか。(第2回目以降) 自由記述	22 子どもは、タブレット端末を持つようになって、家庭での学び方が前回と比較してどう変わりましたか。(第2回目以降) 自由記述

アンケート（児童生徒、教員、保護者向け）

<p>23 教材研究・指導の準備等にICTを活用する能力を問う設問</p>	-	-	-	<p>23 タブレット端末のアプリ（ロイロノート、メタモジ、キーノート、クリップス等）を使って授業に必要な教材を作ることができる。</p> <p>6 とてもできる 5 できる 4 どちらかといえばできる 3 どちらかといえばできない 2 できない 1 とてもできない</p>	-
<p>24 授業にICTを活用して指導する能力を問う設問</p>	-	-	-	<p>24 アプリ（ロイロノート、メタモジ、キーノート、クリップス等）を使って、授業を行うことができる。</p> <p>6 とてもできる 5 できる 4 どちらかといえばできる 3 どちらかといえばできない 2 できない 1 とてもできない</p>	-
<p>25 児童生徒のICT活用を指導する能力を問う設問</p>	-	-	-	<p>25 児童生徒にアプリ（ロイロノート、メタモジ、キーノート、クリップス等）を使って発表させることができる。</p> <p>6 とてもできる 5 できる 4 どちらかといえばできる 3 どちらかといえばできない 2 できない 1 とてもできない</p>	-
<p>26 情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力を問う設問</p>	-	-	-	<p>26 児童生徒が主体的に学びとる学習のツールとしてタブレット端末を活用させることができる。</p> <p>6 とてもできる 5 できる 4 どちらかといえばできる 3 どちらかといえばできない 2 できない 1 とてもできない</p>	-